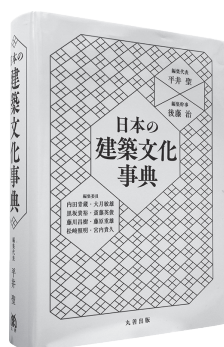


【書籍紹介】



出版社 丸善出版
 出版日 2020年1月31日
 判型 A5
 頁数 768頁
 定価 20,000円(本体)
 ISBN 978-4-621-30408-2
 C 0552

『日本の建築文化事典』

編集代表 平井聖 編集幹事 後藤治
 編集委員 内田青蔵 大月敏雄 黒坂貴裕 斎藤英俊
 藤川昌樹 藤原重雄 松崎照明 宮内貴久

本事典は、人類が生み出した文化的所産の一つである建築、とりわけ日本建築の魅力と日本の生活文化の豊かさを伝えています。口絵16頁には豊富なカラー写真が掲載され、全331項目の解説を153名の執筆者が担当し、各項目は見開き2頁に収められ、そこにも図や写真資料が掲載され、読者の理解を助けています。全734頁の本文は以下の10章で構成されています。

1. 空間とかたちをつくる 2. 伝統的なつくり 3. 伝統的なかたち 4. 神社仏閣
 祈りのかたち 5. 伝統的な建築とくらし 6. 近現代のつくり 7. 近現代のかたち
 8. 近現代の建築とくらし 9. 都市とのかかわり 10. 建築小話

本書は、通常の建築学事典や辞書類の用語の解説、意匠、技術、構造、工法などの説明に加え、事物の背景にある歴史に関する最新情報の提供を心がけており、専門家のみならず一般向けの読み物としても、さらに学習者向けとしても、良好の手引書となっています。なお、本書は編集代表 平井聖先生(本学名誉学長)が「座敷飾」「寝殿造」「書院造」「主殿造」「生活文化と建築」の5項目を執筆され、「茶の間」「ちゃぶ台」「イス座とユカ座」の3項目は、磯野が担当しました。

本学図書館に所蔵されていますのでご利用いただければ幸いです。 磯野さとみ